

# 第5回おいらせ町総合計画審議会

日時：令和5年7月5日（水）15時～  
場所：おいらせ町役場本庁舎 庁議室

## 次 第

### 1. 開 会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 案 件

(1) 前回の指摘事項

(2) 後期基本計画（案）の審議

**資 料** 第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画 素案シート

### 4. その他

### 5. 閉 会

# おいらせ町総合計画審議会委員名簿

任期：令和4年8月4日～令和6年8月3日（2年間）

No	条例該当区分	所属等	職名等	氏名	役職等
1	町教育委員会の委員	おいらせ町教育委員会	教育委員	加賀 真美子	
2	町農業委員会の委員	おいらせ町農業委員会	職務代理者	名古屋 誠一	会長 職務代理者
3	国又は県の地方行政機関の職員	上北地域県民局地域連携部 地域支援チーム	チームリーダー	杉山 智明	
4	町内の公共的団体の役員及び職員	おいらせ町商工会	副会長	柏崎 尚久	
5	〃	おいらせ町社会福祉協議会	事務局長	下田 和樹	
6	〃	おいらせ町連合PTA	母親代表	佐々木 由香子	
7	〃	おいらせ町民生委員・児童委員協議会	委員	田中 真弓	
8	〃	おいらせ町連合町内会	事務局次長	近藤 隆衛	
9	〃	おいらせ町観光物産協会	副会長	苫米地 義之	
10	〃	おいらせ町消防団	団長	中村 清一	
11	学識経験を有する者	八戸学院大学	地域経営学部 地域経営学科長	高須 則行	会長
12	〃	青い森信用金庫 おいらせ支店	支店長	下佐 昭彦	
13	〃	イオンモール株式会社 イオンモール下田	ゼネラルマネージャー	角張 圭一郎	新任
14	その他町長が必要と認める者 (公募などによる町民代表)	町民代表		松橋 結奈	
15	〃	町民代表		渡辺 愛子	
16	〃	町民代表		高山 慎一	

【事務局】（政策推進課）

課長 柏崎 勝徳

課長補佐 川原 真栄子

主任主査 馬場 祐二（担当）

## 参 考

### おいらせ町執行機関の附属機関の設置等に関する条例（総合計画審議会関係部分抜粋）

（附属機関の設置）

別表第1（第3条関係） 町長の附属機関

附属機関	所掌事項	委員定数	委員の構成	任期	選任方法	担当
おいらせ町 総合計画審 議会	町の総合計画 に関し必要な 調査及び審議 をすること。	20人以内  (公募に よる者を 含む)	(1)町教育委員会の委員 (2)町農業委員会の委員 (3)国又は県の地方行政機関の職 員 (4)町内の公共的団体の役員及び 職員 (5)学識経験を有する者 (6)その他町長が必要と認める者	2年	(1)会長 委員の互 選  (2)会長職 務代理者 会長の指 名	政策推進課

（会長等）

第5条 附属機関に、会長等を置く。

2 会長等は、会務を総括し、附属機関を代表する。

3 附属機関に、会長職務代理者、副会長又は副委員長（以下「副会長等」という。）を置くことができる。

（会議）

第7条 附属機関の会議は、会長等が招集し、会長等がその会議の議長となる。

2 前項の規定にかかわらず、執行機関が附属機関の委員に対し委嘱を行うときの附属機関の会議は、執行機関が招集する。

3 附属機関の会議は、委員及び議事に関係のある臨時委員（以下単に「委員」という。）の過半数が出席しなければ開くことができない。

4 附属機関の会議の議事は、出席した委員の過半数で決定し、可否同数の場合は、議長の決定するところによる。

## 【案 件】

### (1). 前回の指摘事項

6月13日に開催した第4回審議会での指摘事項について、報告します。

### ●基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち

#### 施策 No. 3-1 学校教育の充実

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
≪25 ページ≫施策の方向性 ④ICTの効果的な活用と学習環境整備に努め、学校施設等の安全管理及び学校給食センターの衛生管理を徹底します。 ⇒ICT は世間一般的に広まっている言葉ではないように思えるので、補足説明を追加してはどうか。	≪25 ページ≫施策の方向性 ※補足説明を追加します。  ICTとは・・・ 「Information and Communication Technology」の略。インターネットなどの情報通信技術のこと。	学務課

#### 施策 No. 3-2 生きる力を育む学びの充実

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
≪29 ページ≫現状と課題 ⑧「青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針」に基づき県立高校の再編が進められています。また、少子化により <b>百石高等学校</b> の志望倍率は1倍に満たない状況となっています。 ⇒表記を「 <b>百石高校</b> 」に統一しては。	≪29 ページ≫現状と課題 ⑧「青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針」に基づき県立高校の再編が進められています。また、少子化により <b>百石高校</b> の志望倍率は1倍に満たない状況となっています。	政策推進課
≪29 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う人財の育成 ⇒誤字と認識される可能性もあるため、見出しも「 <u>人財</u> 」から「 <u>人材</u> 」にしてはどうか。	≪29 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う <b>人材</b> の育成	社会教育・ 体育課
≪30 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う人財の育成 ⑤学校・家庭・地域が連携し地域全体で子どもの学びや成長を支え、地域を創生する <b>仕組み「地域学校協働活動」</b> を推進します。 ⇒仕組みである「 <b>地域学校協働活動</b> 」にしてはどうか。	≪30 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う人財の育成 ⑤学校・家庭・地域が連携し地域全体で子どもの学びや成長を支え、地域を創生する <b>仕組みである「地域学校協働活動」</b> を推進します。	社会教育・ 体育課

<p>《30 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う人財の育成 ⑥町内中学校卒業生の多様な進路の確保と学びの場を存続していくため、百石高校を<u>存続させるための</u>支援を実施します。 ⇒「<u>存続させるための</u>」より「<u>への</u>」の方が分かりやすい表現では。</p>	<p>《30 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-2-1 未来を担う人財の育成 ⑥町内中学校卒業生の多様な進路の確保と学びの場を存続していくため、百石高校<u>への</u>支援を実施します。</p>	<p>政策推進課</p>
<p>《30 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-2-2 社会教育推進のための基盤整備 ②町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、<b>必要に応じた改修等を実施しながら、指定管理者制度や民間への業務委託など、民間活力の活用を推進します。また、施設を長寿命化できるよう、計画的な改修などを行います。</b> ⇒改修という言葉が2回入っているため、「<u>必要に応じた改修等を実施しながら、</u>」<b>の方を削除してはどうか。</b></p>	<p>《30 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-2-2 社会教育推進のための基盤整備 ②町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、<b>必要に応じた改修等を実施しながら、指定管理者制度や民間への業務委託など、民間活力の活用を推進します。また、施設を長寿命化できるよう、計画的な改修などを行います。</b></p>	<p>社会教育・ 体育課</p>

施策 No. 3-3 文化芸術資源を活用したまちづくりの推進

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>《33 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-3-1 個性あふれる文化芸術の創造と継承 ②個性あふれる文化芸術の創造と継承のため、文化芸術活動を行う団体の自主・自立した活動への支援と、文化に関する表彰などによる<u>人財</u>育成に努めます。 3-3-2 将棋によるまちづくりの推進 ①当町の特色ある将棋によるまちづくりを推進するため、大山将棋記念館を拠点に町内外に情報発信を行い、将棋団体や指導者、愛好者との連携を強化し、子どもへの将棋の普及奨励・底辺拡大、<u>人財</u>育成に努めます。 ⇒施策 3-2 に合わせて「<u>人材</u>」にしてはどうか。</p>	<p>《33 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-3-1 個性あふれる文化芸術の創造と継承 ②個性あふれる文化芸術の創造と継承のため、文化芸術活動を行う団体の自主・自立した活動への支援と、文化に関する表彰などによる<u>人材</u>育成に努めます。 3-3-2 将棋によるまちづくりの推進 ①当町の特色ある将棋によるまちづくりを推進するため、大山将棋記念館を拠点に町内外に情報発信を行い、将棋団体や指導者、愛好者との連携を強化し、子どもへの将棋の普及奨励・底辺拡大、<u>人材</u>育成に努めます。</p>	<p>社会教育・ 体育課</p>

<p>《33 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-3-1 個性あふれる文化芸術の創造と継承</p> <p>①芸術鑑賞事業等により、子どもたちが優れた文化芸術に触れる機会を通じ、豊かな創造力を育みます。また、<u>より多くの町民へおいらせ音頭を普及する</u>など、郷土愛を深めるための文化活動の充実に努めます。 ⇒「<u>おいらせ音頭などを通して</u>」等はどうか。</p>	<p>《33 ページ》主な取り組み（主要事業） 3-3-1 個性あふれる文化芸術の創造と継承</p> <p>①芸術鑑賞事業等により、子どもたちが優れた文化芸術に触れる機会を通じ、豊かな創造力を育みます。また、<u>おいらせ音頭などを通して</u>、郷土愛を深めるための文化活動の充実に努めます。</p>	<p>政策推進課</p>
<p>へっちょこ汁といった町の郷土料理を知らない方が増えているので、へっちょこ汁などの具体的な郷土料理の名称を追記しても良いのでは。</p>	<p>町の郷土料理であるへっちょこ汁は、現在町や近隣市町村の行事などで PR をしています。名称の記述はありませんが、総合計画内の施策 5-5 観光の振興に関連します。町民への周知という観点からは、総合計画に具体的な名称を記載するよりも、今後も各行事等での PR を継続していきます。</p>	<p>商工観光課</p>

施策 No. 3-4 次代へ伝える文化財の保存・活用

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課																								
<p>《34 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1" data-bbox="165 1173 719 1482"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①おいらせ阿光坊古墳館入館者数</td> <td>1203 人 (2022 年)</td> <td>2300 人 (2027 年)</td> </tr> <tr> <td>②阿光坊古墳群保存会員数</td> <td>32 人 (2022 年)</td> <td>35 人 (2027 年)</td> </tr> <tr> <td>③町内の民俗芸能数</td> <td>7 芸能 (2022 年)</td> <td>7 芸能 (2027 年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒3 回審議会のとおり、「<u>7 芸能</u>」から「<u>維持</u>」に統一してはどうか。 ⇒現在存在する 7 芸能について、追記してはどうか。</p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①おいらせ阿光坊古墳館入館者数	1203 人 (2022 年)	2300 人 (2027 年)	②阿光坊古墳群保存会員数	32 人 (2022 年)	35 人 (2027 年)	③町内の民俗芸能数	7 芸能 (2022 年)	7 芸能 (2027 年)	<p>《34 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1" data-bbox="751 1173 1305 1482"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①おいらせ阿光坊古墳館入館者数</td> <td>1203 人 (2022 年)</td> <td>2300 人 (2027 年)</td> </tr> <tr> <td>②阿光坊古墳群保存会員数</td> <td>32 人 (2022 年)</td> <td>35 人 (2027 年)</td> </tr> <tr> <td>③町内の民俗芸能数</td> <td>7 芸能 (2022 年)</td> <td><u>維持</u> (2027 年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補足説明を追加します。 <u>7 芸能…百石えんぶり、本村鶏舞、本村獅子舞、日ヶ久保虎舞、南部百石駒踊り、八幡宮大神楽、八幡宮大権現 (2022 年現在)</u></p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①おいらせ阿光坊古墳館入館者数	1203 人 (2022 年)	2300 人 (2027 年)	②阿光坊古墳群保存会員数	32 人 (2022 年)	35 人 (2027 年)	③町内の民俗芸能数	7 芸能 (2022 年)	<u>維持</u> (2027 年)	<p>社会教育・体育課</p>
施策の成果指標	現状値	目標値																								
①おいらせ阿光坊古墳館入館者数	1203 人 (2022 年)	2300 人 (2027 年)																								
②阿光坊古墳群保存会員数	32 人 (2022 年)	35 人 (2027 年)																								
③町内の民俗芸能数	7 芸能 (2022 年)	7 芸能 (2027 年)																								
施策の成果指標	現状値	目標値																								
①おいらせ阿光坊古墳館入館者数	1203 人 (2022 年)	2300 人 (2027 年)																								
②阿光坊古墳群保存会員数	32 人 (2022 年)	35 人 (2027 年)																								
③町内の民俗芸能数	7 芸能 (2022 年)	<u>維持</u> (2027 年)																								

### 施策 No. 3-5 スポーツ・レクリエーション活動の促進

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>≪37 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-5-1 誰もが楽しめるスポーツ活動の推進 ③施設利用や運動のきっかけづくりとして、「町民スポーツの日」の周知を図ります。 ⇒町民スポーツの日がいつなのか、補足してはどうか。</p>	<p>≪37 ページ≫主な取り組み（主要事業） 3-5-1 誰もが楽しめるスポーツ活動の推進 ③施設利用や運動のきっかけづくりとして、「町民スポーツの日（毎月第3日曜日）」の周知を図ります。</p>	社会教育・ 体育課
<p>※ニュースポーツ・・・20世紀後半以降に新しく考案・紹介されたスポーツ郡をいいます。</p>	<p>※ニュースポーツ・・・20世紀後半以降に新しく考案・紹介されたスポーツ群をいいます。</p>	社会教育・ 体育課
<p>e スポーツについては、追記しないのか。</p>	<p>e スポーツについて、現在町では具体的な事業や支援等を協議していないため、総合計画への追記は見送ります。</p>	政策推進 課

### 基本方針 4 快適で安心して暮らすことができるまち

#### 施策 No. 4-1 消防・防災体制の充実

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>≪40 ページ≫主な取り組み（主要事業） 4-1-3 意識啓発の推進 ②自主防災組織未結成の町内会等への、結成に向けた啓発に努めます。 ⇒「②自主防災組織未結成の町内会等に対して、結成に向けた啓発…」はどうか。</p>	<p>≪40 ページ≫主な取り組み（主要事業） 4-1-3 意識啓発の推進 ②自主防災組織未結成の町内会等に対して、結成に向けた啓発に努めます。</p>	まちづくり 防災課

#### 施策 No. 4-4 上水道の安定供給と適正な汚水処理の推進

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>≪46 ページ≫現状と課題 ③下水道事業については、令和6年4月からの地方公営企業法の適用を行い、「おいらせ町公共下水道事業経営戦略」及び「おいらせ町農業集落排水経営戦略」に基づき、事業の持続的可能な健全経営を進めています。 ⇒「令和6年4月から地方公営企業法が適用され、」という表現にしてはどうか。 ⇒「持続的可能な」を他の施策と表現を統一し、「持続可能な」にしてはどうか。</p>	<p>≪46 ページ≫現状と課題 ③下水道事業については、令和6年4月から地方公営企業法が適用されることに伴い、「おいらせ町公共下水道事業経営戦略」及び「おいらせ町農業集落排水経営戦略」に基づき、事業の持続可能な健全経営を進めています。</p>	地域整備課

<p>《47 ページ》関連する個別計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>おいらせ町公共下水道事業経営戦略</u> 下水道事業財政計画 <u>(2024)</u></li> <li>● <u>おいらせ町農業集落排水事業経営戦略</u> 下水道事業財政計画 <u>(2024)</u></li> </ul> <p>⇒毎年度更新する計画であれば、年度ではなく <u>(毎年度)</u> の方が分かりやすいのでは。</p>	<p>《47 ページ》関連する個別計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>おいらせ町公共下水道事業経営戦略</u> 下水道事業財政計画 <u>(毎年度更新)</u></li> <li>● <u>おいらせ町農業集落排水事業経営戦略</u> 下水道事業財政計画 <u>(毎年度更新)</u></li> </ul>	<p>地域整備課</p>
---	---	--------------

施策 No. 4-5 住宅対策の推進

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課																								
<p>《48 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1" data-bbox="167 683 718 974"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。</td> <td>75.4% (2022年)</td> <td>85.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。</td> <td>24273人 (2020年)</td> <td>23865人 (2027年)</td> </tr> <tr> <td>③移住相談件数。</td> <td>23件 (2022年)</td> <td>25件 (2027年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒③移住相談件数について、問い合わせ件数を除いた数値に変更した理由を追記してはどうか。</p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。	75.4% (2022年)	85.0% (2027年)	②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。	24273人 (2020年)	23865人 (2027年)	③移住相談件数。	23件 (2022年)	25件 (2027年)	<p>《48 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1" data-bbox="758 683 1308 974"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。</td> <td>75.4% (2022年)</td> <td>85.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。</td> <td>24273人 (2020年)</td> <td>23865人 (2027年)</td> </tr> <tr> <td>③移住相談件数。 ※問い合わせを除く。</td> <td>23件 (2022年)</td> <td>25件 (2027年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※前期基本計画では、移住に関する軽微な問い合わせを含めて、移住相談件数としていました。後期基本計画では、正規に移住相談を受けた件数に変更しました。</p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。	75.4% (2022年)	85.0% (2027年)	②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。	24273人 (2020年)	23865人 (2027年)	③移住相談件数。 ※問い合わせを除く。	23件 (2022年)	25件 (2027年)	<p>政策推進課</p>
施策の成果指標	現状値	目標値																								
①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。	75.4% (2022年)	85.0% (2027年)																								
②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。	24273人 (2020年)	23865人 (2027年)																								
③移住相談件数。	23件 (2022年)	25件 (2027年)																								
施策の成果指標	現状値	目標値																								
①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合。	75.4% (2022年)	85.0% (2027年)																								
②将来目標人口。 ※町人口ビジョンより、推計。	24273人 (2020年)	23865人 (2027年)																								
③移住相談件数。 ※問い合わせを除く。	23件 (2022年)	25件 (2027年)																								
<p>《48 ページ》現状と課題</p> <p>③移住希望者へ空き家や移住支援などの情報を効果的に発信する必要があります。移住希望者の相談窓口を一元化し、地域おこし協力隊を採用しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、首都圏での移住イベントは少なくなりましたが、オンライン相談等、工夫して移住・定住促進に取り組んでいます。 <u>情報発信力が課題とされています。</u></p> <p>⇒文章の前に接続詞等があると読みやすい。</p>	<p>《48 ページ》現状と課題</p> <p>③ <u>地域おこし協力隊員を移住コーディネーターとして採用し、移住希望者への支援を充実させました。</u></p> <p>④新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、首都圏での移住イベントは少なくなりましたが、オンライン相談など工夫して移住・定住促進に取り組んでいます。</p> <p>⑤ <u>今後は、移住希望者へ空き家や移住支援などの情報を効果的に発信するなどの情報発信力が課題とされています。</u></p>	<p>政策推進課</p>																								

施策 No. 4-6 道路・交通網の整備

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課																																				
<p>《50 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①町道舗装率</td> <td>56.6% (2022年)</td> <td>58.3% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>②道路網の利便性への満足度</td> <td>満足 25.4% (2022年)</td> <td>満足 30.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>③道路環境の安全性への満足度</td> <td>満足 16.1% (2022年)</td> <td>満足 30.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない</td> <td>不満 19.1% (2022年)</td> <td>不満 15.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>⑤おいらバスと町民バスの利用者数</td> <td>42301人 (2023年)</td> <td>55000人 (2027年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒③おいらバスと町民バスの利用者数について、それぞれの利用者数はどのくらいか。それぞれ記載してはどうか。</p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①町道舗装率	56.6% (2022年)	58.3% (2027年)	②道路網の利便性への満足度	満足 25.4% (2022年)	満足 30.0% (2027年)	③道路環境の安全性への満足度	満足 16.1% (2022年)	満足 30.0% (2027年)	④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない	不満 19.1% (2022年)	不満 15.0% (2027年)	⑤おいらバスと町民バスの利用者数	42301人 (2023年)	55000人 (2027年)	<p>《50 ページ》施策の成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策の成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①町道舗装率</td> <td>56.6% (2022年)</td> <td>58.3% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>②道路網の利便性への満足度</td> <td>満足 25.4% (2022年)</td> <td>満足 30.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>③道路環境の安全性への満足度</td> <td>満足 16.1% (2022年)</td> <td>満足 30.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない</td> <td>不満 19.1% (2022年)</td> <td>不満 15.0% (2027年)</td> </tr> <tr> <td>⑤おいらバスと町民バスの利用者数</td> <td>42311人 (2023年)</td> <td>55000人 (2027年)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※おいらバス利用者数 19013人 町民バス利用者数 23298人</p>	施策の成果指標	現状値	目標値	①町道舗装率	56.6% (2022年)	58.3% (2027年)	②道路網の利便性への満足度	満足 25.4% (2022年)	満足 30.0% (2027年)	③道路環境の安全性への満足度	満足 16.1% (2022年)	満足 30.0% (2027年)	④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない	不満 19.1% (2022年)	不満 15.0% (2027年)	⑤おいらバスと町民バスの利用者数	42311人 (2023年)	55000人 (2027年)	政策推進課
施策の成果指標	現状値	目標値																																				
①町道舗装率	56.6% (2022年)	58.3% (2027年)																																				
②道路網の利便性への満足度	満足 25.4% (2022年)	満足 30.0% (2027年)																																				
③道路環境の安全性への満足度	満足 16.1% (2022年)	満足 30.0% (2027年)																																				
④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない	不満 19.1% (2022年)	不満 15.0% (2027年)																																				
⑤おいらバスと町民バスの利用者数	42301人 (2023年)	55000人 (2027年)																																				
施策の成果指標	現状値	目標値																																				
①町道舗装率	56.6% (2022年)	58.3% (2027年)																																				
②道路網の利便性への満足度	満足 25.4% (2022年)	満足 30.0% (2027年)																																				
③道路環境の安全性への満足度	満足 16.1% (2022年)	満足 30.0% (2027年)																																				
④バス交通の利便性への満足度(不満) ※減少目標 「やや不満」を含めない	不満 19.1% (2022年)	不満 15.0% (2027年)																																				
⑤おいらバスと町民バスの利用者数	42311人 (2023年)	55000人 (2027年)																																				
<p>《51 ページ》主な取り組み（主要事業） 4-6-3 国道・県道の安全性の確保、利便性の向上 ①国道、<u>県道</u>については、<u>拡幅や歩道の整備が必要な個所</u>について、関係機関に対して継続して要望していき、安全性の確保と利便性の向上に努めます。 ⇒「①国道、<u>県道</u>の<u>拡幅や歩道の整備が必要な個所</u>については、<u>関係機関</u>に対して継続して要望していき、…」にしてはどうか。</p>	<p>《51 ページ》主な取り組み（主要事業） 4-6-3 国道・県道の安全性の確保、利便性の向上 ①国道、<u>県道</u>の<u>拡幅や歩道の整備が必要な個所</u>については、<u>関係機関</u>に対して継続して要望していき、安全性の確保と利便性の向上に努めます。</p>	地域整備課																																				

施策 No. 4-7 資源循環型社会の形成

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>《53 ページ》現状と課題 ②家庭系ごみの排出量は近年増加傾向に<u>あり</u>、一人当たりの排出量は、<u>国・県</u>平均より低く推移しています。事業系ごみの排出量は減少傾向で推移しています。 ⇒新しい情報に合わせて修正。</p>	<p>《53 ページ》施策の成果指標 ②家庭系ごみの排出量は近年増加傾向に<u>ありますが</u>、一人当たりの排出量は、<u>国・県の</u>平均より低く推移しています。事業系ごみの排出量は減少傾向で推移しています。</p>	町民課

施策 No. 4-8 環境保全の推進と墓地の整備

審議会からの指摘事項	修正（案）	所管課
<p>≪56 ページ≫現状と課題</p> <p>①環境美化のため、町内一斉清掃や奥入瀬川クリーン運動を実施するとともに、<b>環境美化指導員</b>による定期パトロールも行っています。また、優れた活動を顕彰する「いきいきランラン美化賞」も実施し、町ぐるみで環境保全に取り組んでいます。</p> <p>⇒新しい情報に合わせて修正。</p>	<p>≪56 ページ≫現状と課題</p> <p>①環境美化のため、町内一斉清掃や奥入瀬川クリーン運動を実施するとともに、<b>不法投棄監視員等</b>による定期パトロールも行っています。また、優れた活動を顕彰する「いきいきランラン美化賞」も実施し、町ぐるみで環境保全に取り組んでいます。</p>	町民課
<p>≪56 ページ≫現状と課題</p> <p>②町営霊園は、いつもきれいで安心して利用できる環境整備に努めています。令和4年4月1日現在、総区画数412区画のうち321区画が利用され、利用率は77.9%となっています。少子高齢化などを背景に、今後管理する人のいない区画が発生することが懸念されます。</p> <p>⇒「町営霊園については、」に修正と、最後の文に接続詞をつけてはどうか。</p>	<p>≪56 ページ≫現状と課題</p> <p>②町営霊園に<b>ついては</b>、いつもきれいで安心して利用できる環境整備に努めています。令和4年4月1日現在、総区画数412区画のうち321区画が利用され、利用率は77.9%となっています。<b>なお</b>、少子高齢化などを背景に、今後管理する人のいない区画が発生することが懸念されます。</p>	町民課

## (2) 後期基本計画(案)の審議…資料 第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画 素案シート

### 1). 審議のポイント

前回審議会から引き続き、審議の際は、特に次の点の確認をお願いします。

#### ①基本構想との整合性・前期基本計画の見直し

後期基本計画は、基本構想や前期基本計画の進捗状況を踏まえて策定しているため、情勢の変化や施策の課題等に対応した素案となっているかを確認します。また総合計画は、各施策のおおよその方向性を示すものであるため、具体的な取り組み事業については、実施計画や個別計画で対応することとしています。

#### 基本構想

町が目指す将来像やその実現のための基本方針などを示したもので、構想期間は平成31年度(令和元年度)から令和10年度までの10年間です。

- ・町の将来像「子どものびのび 大人いきいき ともに作る おいらせ町」
- ・基本方針
  - 1「町民と議会・行政がともに考え、行動するまち」
  - 2「みんなが互いに助け合うまち」
  - 3「豊かな心と伝統・文化が薫るまち」
  - 4「快適で安心して暮らすことができるまち」
  - 5「魅力ある産業を創出するまち」
  - 6「自然環境と都市機能が調和するまち」
  - 7「健全な行財政運営による持続可能なまち」

#### ②表現等の確認

素案の内容について、表現が適切かどうか、内容が分かりやすいか等を確認します。

### 2). 今回審議する素案

第3回審議会の際に送付した「資料 第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画 素案シート」から、次の基本方針の素案を審議します。

- ・基本方針5 魅力ある産業を創出するまち 58～69 ページ
- ・基本方針6 自然環境と都市機能が調和するまち 70～74 ページ
- ・基本方針7 健全な行財政運営による持続可能なまち 75～82 ページ